

令和4年9月29日

令和4年第3回神奈川県議会定例会

建設・企業常任委員会附属資料

(令和4年9月26日付託分)

県土整備局

目 次

ページ

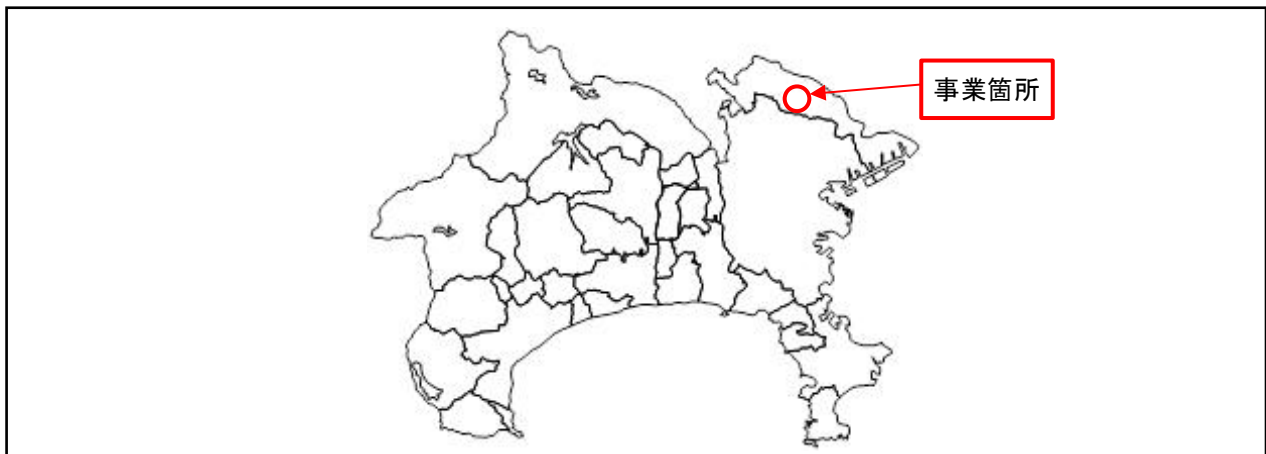
1	一級河川矢上川地下調節池トンネル本体 I 期工事の概要	1
2	県営上溝団地特定事業契約の概要	4
3	県営追浜第一団地特定事業契約の概要	9

1 一級河川矢上川地下調節池トンネル本体 I 期工事の概要

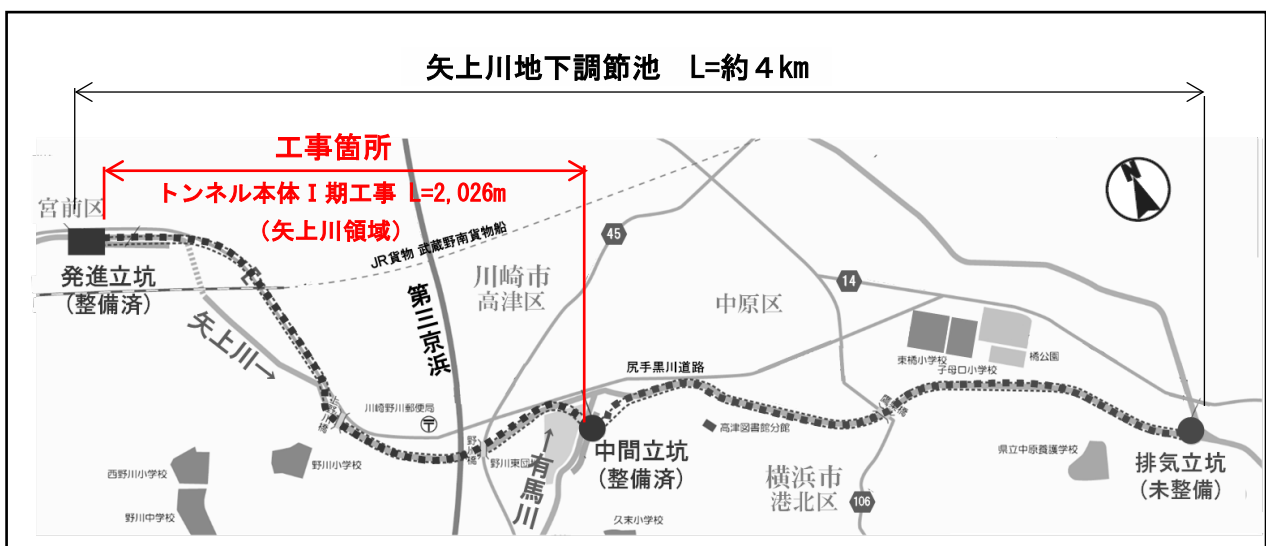
- (1) 工 事 名 称 一級河川矢上川地下調節池トンネル本体 I 期工事
- (2) 工 事 場 所 川崎市宮前区梶ヶ谷地先他
- (3) 工 事 内 容 矢上川地下調節池トンネル本体工事
シールドトンネル工 L=2,026m
- (4) 請負契約金額 169億9,500万円
- (5) 請負契約者名 大成・大豊・土志田特定建設工事共同企業体
代表者 大成建設株式会社横浜支店
常務執行役員支店長 江島 明
所在地 横浜市中区長者町6丁目96番地2

一級河川矢上川地下調節池トンネル本体 I 期工事

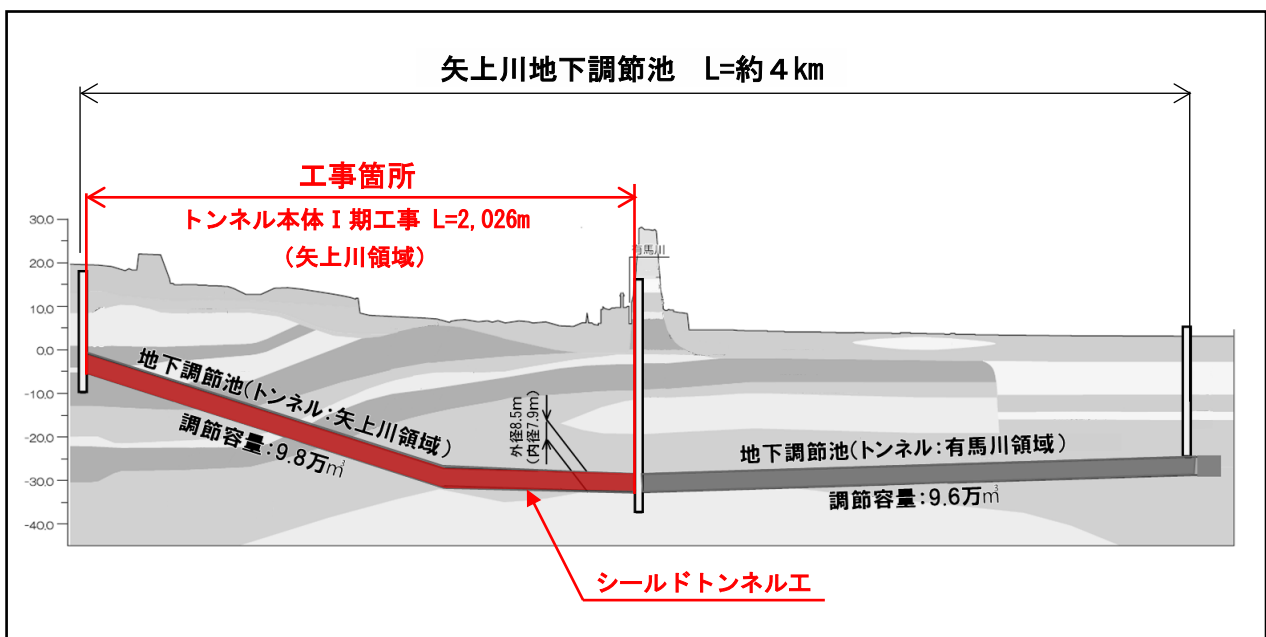
【位置図】



【平面図】



【縦断図】



入札執行状況調書

工事名称 一級河川矢上川地下調節池トンネル本体Ⅰ期工事

- 1 開札年月日 令和4年7月8日
- 2 落札額 16,995,000,000円
うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 1,545,000,000円
- 3 入札回数 1回
- 4 入札参加者及び入札高

(単位 円)

予定価格	落札額	品質確保保証価格
16,803,500,000	15,450,000,000	15,459,220,000

(単位 円)

業者名	所在地	代表者	入札結果	評価値	摘要
			第1回入札高		
戸田・福田・伊達 特定建設工事共同企業体	横浜市西区みなとみらい	戸田建設株式会社 横浜支店	15,450,000,000	7.1155	
鹿島・鉄建・不動テトラ 特定建設工事共同企業体	横浜市中区太田町	鹿島建設株式会社 横浜支店	15,450,000,000	7.6006	
清水・竹中土木・岩田地崎 特定建設工事共同企業体	横浜市中区吉田町	清水建設株式会社 横浜支店	15,400,000,000	7.7624	
フジタ・南海辰村・入江 特定建設工事共同企業体	横浜市神奈川区金港町	株式会社フジタ横 浜支店	15,430,000,000	7.1155	
大林・大本・甲斐 特定建設工事共同企業体	横浜市神奈川区鶴屋町	株式会社大林組横 浜支店	15,440,000,000	8.0858	くじ
奥村・青木あすなる・NB 特定建設工事共同企業体	横浜市中区日本大通	株式会社奥村組横 浜支店	15,400,000,000	7.4389	
東急・村本・水村 特定建設工事共同企業体	横浜市都筑区中川	東急建設株式会社 横浜営業所	15,463,000,000	6.9521	
飛島・日本国土・奈良 特定建設工事共同企業体	横浜市中区山下町	飛島建設株式会社 横浜営業所	15,445,000,000	7.1155	
前田・佐藤・京急 特定建設工事共同企業体	横浜市西区北幸	前田建設工業株式 会社横浜営業所	15,351,000,000	7.4389	
西松・東鉄・小雀 特定建設工事共同企業体	横浜市西区北幸	西松建設株式会社 横浜営業所	15,430,000,000	7.4389	
大成・大豊・土志田 特定建設工事共同企業体	横浜市中区長者町	大成建設株式会社 横浜支店	15,450,000,000	8.0858	くじ/落札

(注) 上記金額に100分の10に相当する金額を加算した金額が地方自治法上の申込みに係る金額である。

(注) 本件は、「神奈川県県土整備局政府調達対象建設工事(一級河川矢上川地下調節池トンネル本体Ⅰ期工事)に係る「総合評価方式」試行要領」により、請負契約者を決定したものである。上記表中の評価値は、小数第5位を四捨五入している。

(1) 入札価格 ≥ 品質確保保証価格の場合

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札価格}} \times 1,000,000,000$$

(2) 入札価格 < 品質確保保証価格の場合

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{品質確保保証価格}} \times 1,000,000,000$$

2 県営上溝団地特定事業契約の概要

- (1) 事業名称 県営上溝団地特定事業
- (2) 実施場所 相模原市中央区光が丘3丁目1番ほか
- (3) 敷地面積 約4.71ha
- (4) 業務内容
 - ア 県営住宅等整備業務
 - (ア) 除却
 - 県営上溝団地のうち東側7街区の既存住宅（79棟561戸）及び付帯施設
 - (イ) 設計、建設、監理
 - a 県営住宅 鉄筋コンクリート造 3階建（C、E、F、G街区）
延床面積 28,763㎡
住戸数 460戸
 - b 集会所・コミュニティルーム 鉄筋コンクリート造 平屋建（D街区）
延床面積 536㎡
 - c コミュニティ広場 2か所（広場面積 530㎡（D街区）、510㎡（G街区））
 - イ 入居者移転支援業務
 - 県営上溝団地の現入居者が仮入居先や建替住宅へ移転するにあたり行う支援業務
 - ウ 用地活用業務（付帯事業）
 - 事業者が県から余剰地を取得し、自らの事業として提案した住宅や施設等の整備を行う業務
 - a サービス付き多世代共生賃貸住宅（余剰地面積1,348㎡）（A街区）
 - b 戸建住宅（余剰地面積4,908㎡、38宅地）（B街区）

(5) 議会案件

	事業名称	契約者	契約金額
定 県 第 80 号	県営上溝団地 特定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・大成ユーレック株式会社 ・大洋建設株式会社 ・株式会社小俣組 ・株式会社市浦ハウジング& プランニング東京支店 ・株式会社むげん ・株式会社美都住販 	13,287,776,645円 (うち消費税額 1,207,979,695円)

(6) 契約期間

契約締結日から県営住宅等整備業務及び入居者移転支援業務（令和9年10月31日）並びに「県有財産売買契約書」に従って余剰地に設定された買戻し特約の登記の抹消登記手続きが完了する日まで

(完成イメージ)



(スケジュール)

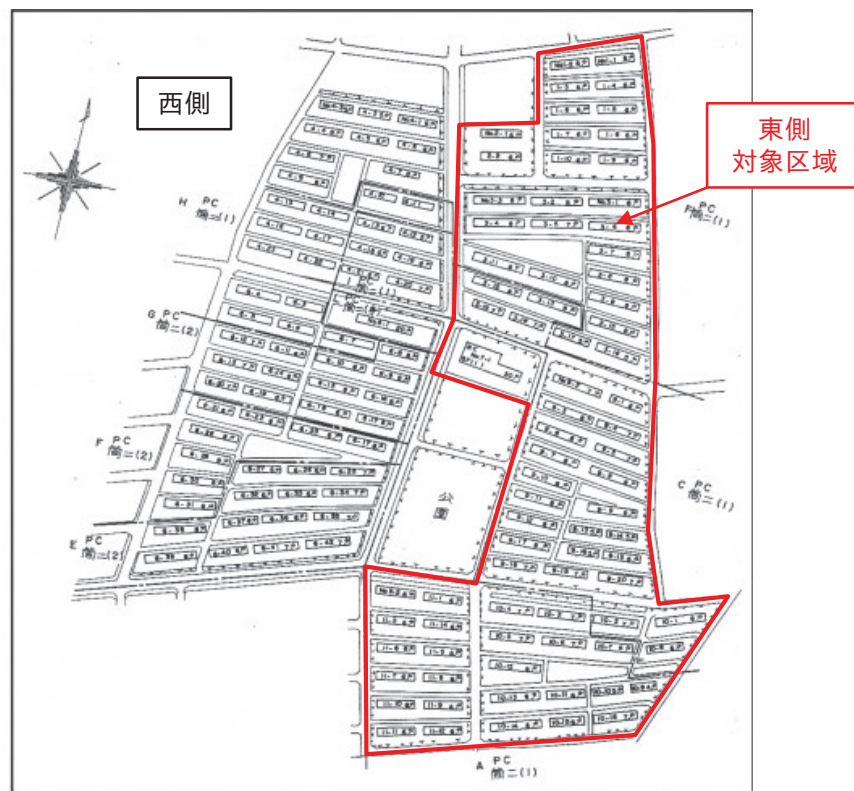
R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度
★ 基本設計	実施設計	実施設計	実施設計	実施設計	10月末完了 ★
・仮契約 ・議決、本契約	解体	建設	解体 建設	解体 建設	
※ 1工区 、2工区 、3工区 					

県営上溝団地特定事業 概要図

位置図



現況配置図



全体配置図



施設概要

	構造	階数	戸数	延べ面積
県営住宅(460戸)				
C街区(6棟)	RC造	3階	129戸	7,962 m ²
E街区(5棟)	RC造	3階	123戸	7,421 m ²
F街区(4棟)	RC造	3階	86戸	5,316 m ²
G街区(5棟)	RC造	3階	122戸	8,064 m ²
集会所・コミュニティルーム				
D街区(1棟)	RC造	1階	—	536 m ²
コミュニティ広場				
D街区	広場面積:530 m ²			
G街区	広場面積:510 m ²			
余剰地活用				
A街区	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス付き多世代共生賃貸住宅 ・余剰地面積:1,348 m² 			
B街区	<ul style="list-style-type: none"> ・戸建住宅 ・余剰地面積:4,908 m²(38宅地) 			

入 札 執 行 状 況 調 書

事業名称 県営上溝団地特定事業

- 1 開札年月日 令和4年1月17日
- 2 落札額 13,287,776,645円
うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 1,207,979,695円
- 3 入札回数 1回
- 4 入札参加者及び入札高

(単位 円)

予 定 価 格	落 札 額	品 質 確 保 保 証 価 格
14,037,486,000	12,079,796,950	12,173,484,000

(単位 円)

業者名 (代表企業)	所在地	代 表 者	入札結果	評価値	摘要
			第1回入札高		
工藤建設 (株)	横浜市青葉区 新石川	代表取締役 工藤 英司	12,173,484,000	80.135	
(株) 松尾工務店	横浜市鶴見区 鶴見中央	代表取締役 松尾 文明	12,421,000,000	84.546	
りんかい日産建設 (株) 横浜営業支店	横浜市中区本 町	支店長 宮下 秀顕	11,990,000,000	79.135	
西野建設 (株)	相模原市中央 区星が丘	代表取締役 西野 逸郎	12,173,484,000	86.520	
大成ユーレック (株)	東京都港区虎 ノ門	代表取締役社長 松三 均	12,079,796,950	91.385	落札
(株) 長谷工コーポレー ション	東京都港区芝	都市開発部門 常務執行役員 高橋 勝英	12,853,700,000	76.008	

(注) 上記金額に100分の10に相当する金額を加算した金額が地方自治法上の申込みに係る金額である。

(注) 本件は、総合評価一般競争入札方式により、落札者を決定したものである。上記表中の評価値は、少数第4位を四捨五入している。

(1) 入札価格 ≥ 品質確保保証価格の場合

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札価格}} \times \frac{\text{品質確保保証価格}}{2}$$

(2) 入札価格 < 品質確保保証価格の場合

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{品質確保保証価格}} \times \frac{\text{品質確保保証価格}}{2}$$

3 県営追浜第一団地特定事業契約の概要

(1) 事業名称 県営追浜第一団地特定事業

(2) 実施場所 横須賀市追浜本町1丁目119番

(3) 敷地面積 約0.77ha

(4) 業務内容

ア 県営住宅等整備業務

(ア) 除却

既存住宅（6棟176戸）及び付帯施設

(イ) 設計、建設、監理

- | | |
|-------------|--|
| a 県営住宅 | 鉄筋コンクリート造 6階建
延床面積 6,645 m ²
住戸数 120戸 |
| b 集会所 | 鉄筋コンクリート造 平屋建
延床面積 122 m ² |
| c コミュニティルーム | 鉄筋コンクリート造 平屋建
延床面積 51 m ² |
| d コミュニティ広場 | 1か所（広場面積 500 m ² 以上） |

イ 入居者移転支援業務

県営追浜第一団地の現入居者が仮入居先や建替住宅へ移転するにあたり行う支援業務

ウ 用地活用業務（付帯事業）

事業者が県から余剰地を取得し、自らの事業として提案した住宅や施設等の整備を行う業務

- a 戸建分譲地（余剰地面積1,264 m²、12宅地）

(5) 議会案件

	事業名称	契約者	契約金額
定 県 第 81 号	県営追浜第一 団地特定事業	・小雀建設株式会社 ・株式会社金子設計 ・津久見建設株式会社	3,453,865,800円 (うち消費税額 313,987,800円)

(6) 契約期間

契約締結日から県営住宅等整備業務及び入居者移転支援業務（令和8年2月28日）並びに「県有財産売買契約書」に従って余剰地に設定された買戻し特約の登記の抹消登記手続が完了する日まで

(完成イメージ)

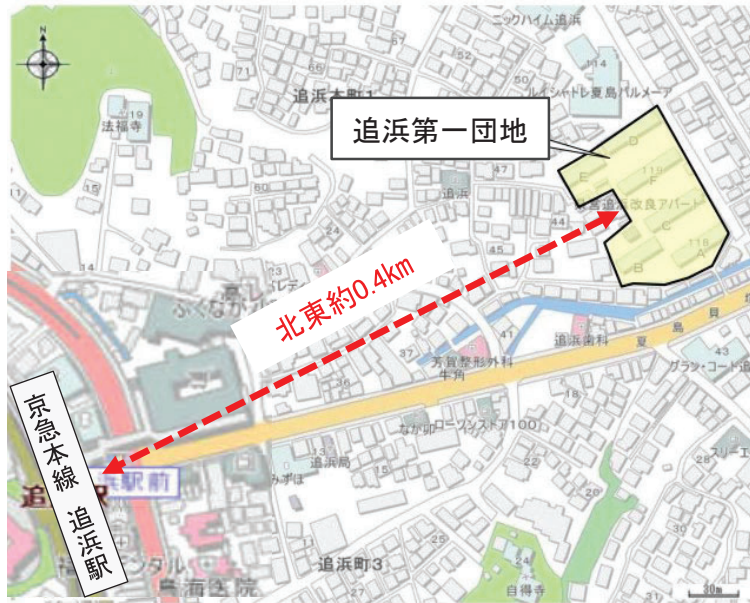


(スケジュール)

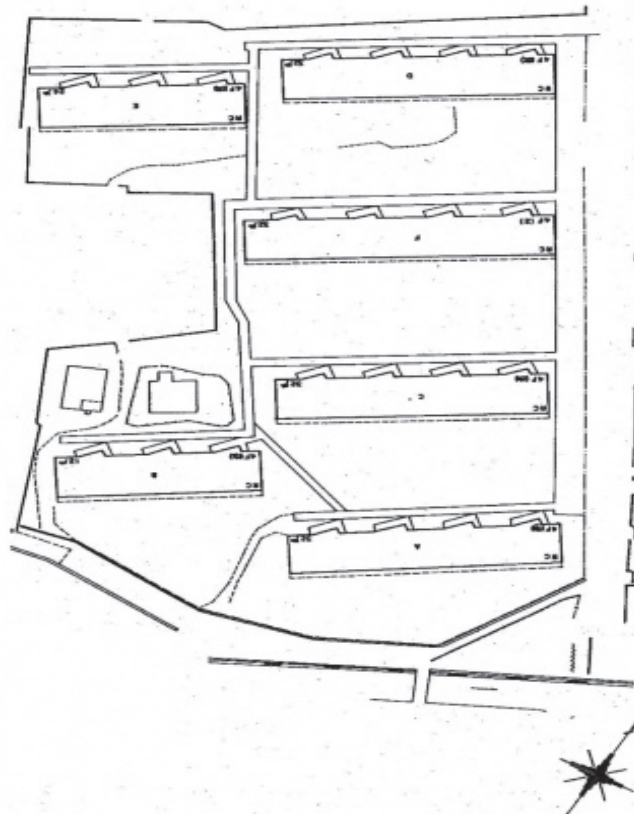
R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度
<p>★ 基本設計</p> <p>・仮契約 ・議決、本契約</p>	<p>実施設計</p> <p>解体</p>	<p>建設</p>	<p>2月末完了</p> <p>★</p>

県営追浜第一団地特定事業 概要図

位置図



現況配置図



全体配置図



施設概要

	構造	階数	戸数	延べ面積
運営住宅(120戸)				
運営住宅(1棟)	RC造	6階	120戸	6,645 m ²
集会所・コミュニティルーム				
集会所	RC造	1階	-	122 m ²
コミュニティルーム	RC造	1階	-	51 m ²
コミュニティ広場				
住棟間に配置 / 広場面積:500 m ² 以上				
余剰地活用				
戸建分譲地 / 余剰地面積:1,264 m ² (12宅地)				

入札執行状況調書

事業名称 県営追浜第一団地特定事業

- 1 開札年月日 令和4年1月17日
- 2 落札額 3,453,865,800円
うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 313,987,800円
- 3 入札回数 1回
- 4 入札参加者及び入札高

(単位 円)

予定価格	落札額	品質確保保証価格
3,672,875,000	3,139,878,000	3,139,878,000

(単位 円)

業者名 (代表企業)	所在地	代表者	入札結果	評価値	摘要
			第1回入札高		
青木あすなろ建設(株) 横浜支店	横浜市西区北幸	横浜支店長 高橋 純悦	3,139,878,000	81.885	
小雀建設(株)	横浜市戸塚区小雀町	代表取締役 小泉 和雄	3,139,878,000	88.265	落札
大東建託(株)	東京都港区港南	代表取締役 小林 克満	3,139,878,000	81.395	
大成ユーレック (株)	東京都港区虎ノ門	代表取締役社長 松三 均	3,094,975,800	82.820	
(株)長谷工コーポレーション	東京都港区芝	都市開発部門 常務執行役員 高橋 勝英	3,248,633,000	78.414	

(注) 上記金額に100分の10に相当する金額を加算した金額が地方自治法上の申込みに係る金額である。

(注) 本件は、総合評価一般競争入札方式により、落札者を決定したものである。上記表中の評価値は、少数第4位を四捨五入している。

(1) 入札価格 ≥ 品質確保保証価格の場合

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札価格}} \times \frac{\text{品質確保保証価格}}{2}$$

(2) 入札価格 < 品質確保保証価格の場合

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{品質確保保証価格}} \times \frac{\text{品質確保保証価格}}{2}$$